

# 入 札 説 明 書

沖縄県下水道事務所長が発注する「下水道処理施設維持管理業務委託（那覇処理区）」の調達に係る一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。一般競争入札に参加しようとする者（以下「入札参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものである。

1 公告日 令和 8 年 2 月 6 日

2 入札に付する事項

令和 8 年 2 月 6 日付け沖縄県公報定期第 5385 号掲載の「特定調達契約に係る一般競争入札の公告」（以下「入札公告」という。）の「1 入札に付する事項」に示すとおり。  
なお、履行内容については、別紙 1 を参照のこと。

3 一般競争入札に参加する者に必要な資格

令和 8 年 2 月 6 日付け沖縄県公報定期第 5385 号掲載の「特定調達契約に係る一般競争入札の参加資格及び申請方法等についての公告」（以下「参加資格公告」という。）  
「2 一般競争入札に参加する者に必要な資格」に掲げる要件を全て満たす者とする。

4 一般競争入札に参加することができない者

参加資格公告「3 一般競争入札に参加することができない者」に示すとおり。

5 本調達契約に関する事務を担当する部局等の名称及び所在地

(1) 入札及び契約に関すること

沖縄県下水道事務所 庶務班

〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐 3 丁目 12 番 1 号

電話番号 098-898-5988 FAX 番号 098-870-2268

E-mail : xx069205@pref.okinawa.lg.jp

(2) 上記(1)以外に関すること

沖縄県下水道事務所 管理班

〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐 3 丁目 12 番 1 号

電話番号 098-898-5988 FAX 番号 098-870-2268

6 現場説明会 実施しない。

7 入札説明書及び仕様書に対する質問及び回答は書面により行うこととする。

(1) 質問方法

ア 提出期間 令和 8 年 2 月 6 日(金)から同年 3 月 9 日(月)（土曜日、日曜日及び休

日を除く。)の午後5時まで。持参の場合は、各日の午前9時から午後5時まで。  
イ 提出方法 5(1)に示すところへ、持参、FAX送信又はメール送付により「質問書」を提出すること。また、FAX送信又はメール送付の場合、件名は「一般競争入札(下水道処理施設維持管理業務委託(那覇処理区))の質問書」とすること。

(2) 回答方法

質問に対する回答は、次のとおり閲覧に供する。

ア 回答日：令和8年3月11日(水) 正午

イ 閲覧期間：回答日から令和8年3月17日(火)

ウ 閲覧場所：沖縄県下水道事務所ホームページ

8 入札参加資格確認申請書の提出等

本調達契約の入札参加希望者は、3及び4に掲げる入札参加資格を有することを証明するため、次に従い一般競争入札参加資格確認申請書及び関係書類(以下「申請書等」という。)を提出し、入札参加資格の有無について審査を受けなければならない。

なお、8(2)アの期間に申請書等を提出しない者及び入札参加資格がないと認められた者は、入札に参加することができない。

(1) 申請書等の作成

申請書等は、参加資格公告「4(1)申請の方法」に示すとおり。

(2) 申請書等の提出の期間及び場所

ア 期間：入札公告「3(1)時期」に示すとおり。郵送の場合は、期間内必着であること。

イ 場所：入札公告「3(2)場所」に示すとおり。

ウ 方法：参加資格公告「4(1)申請の方法」に示すとおり。

(3) 申請書等は、提出書類作成要領に従い作成すること。

(4) 入札参加資格の確認結果

一般競争入札参加資格確認結果通知書により申請者あて通知する。

通知方法は、参加資格公告「5 入札参加資格の審査結果」に示すとおり。

(5) 資格の有効期間は、参加資格公告「6 入札参加資格の有効期間」に示すとおり。

(6) 入札参加資格がないと認められた者は、その理由について説明を求めることができる。

ア 提出期限：入札参加資格確認結果の通知を行った日の翌日から起算して5日以内(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)とする。

受付時間は、午前9時から午後5時まで。

イ 提出場所：5(2)に定めるところへ提出する。

ウ 提出方法：書面(様式自由)を持参することにより提出すること。

書面の宛先は、沖縄県下水道事務所長とする。

(7) 理由は、令和8年3月18日(水)までに書面で回答する。

(8) 本入札に係る提出書類は、次に掲げるとおり取り扱うこととする。

ア 申請書等の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

イ 契約担当者は、入札参加資格の確認以外の用途で、提出された申請書等を使用し

ない。

ウ 申請書等の修正、差替え、追加、再提出は、提出期間内に限り認める。提出期限後に、書類の記載漏れや添付漏れ等が見つかった場合は、入札参加資格無しとなり、入札に参加できない。

エ 提出期限を過ぎた場合、当該資格確認申請を受け付けない。

オ 提出された申請書等は、返却しない。

カ 発注者が提供する資料は、入札に係る検討以外の目的で使用することはできない。

キ 申請書等の提出に関する問合せは、参加資格公告「4(2)イ 申請書等の提出場所及び申請書に関する問合せ先」に示すとおり。

## 9 入札参加資格の確認方法

入札参加資格者は、以下に掲げる事項について、資格を有する者とする。

### (1) 資格要件の審査

資格要件の審査は、入札参加希望者が、本業務の実施に携わるものとして適正な資格と必要な実績を備えていることを確認するものであり、3及び4に掲げる事項について、確認する。

発注者は、入札参加希望者が提出した資格要件に係る資料について、資料作成の不備の有無、3及び4に掲げる事項について資格要件の有無を確認し、資料作成の不備がある者及び入札参加資格が無いと認められるものを欠格とする。

## 10 入札の方法

### (1) 入札書の記載

入札金額については、本業務に要する一切の費用を含めた額とする。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札参加者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額（円単位）を入札書に記載すること。

### (2) 入札及び開札日時及び提出場所

ア 日時 入札公告「5(1) 日時」に示すとおり。

イ 場所 入札公告「5(2) 場所」に示すとおり。

### (3) 提出方法

入札公告「12(1) 入札書の提出の方法」に示すとおり。

郵送による入札を希望する場合は、入札公告「12(2) 郵送による入札を希望する場合の入札書の提出の期限及び方法」に示すとおり。

### (4) その他

ア 入札の際に8(4)に掲げる一般競争入札参加資格確認結果通知書の写しを持参すること。

イ 郵便による入札の場合は二重封筒とし、表封筒に「入札書在中」と朱書きの上、中封筒に入札件名及び入札日時を記載し、入札書を封入すること。また、8(4)に定める一般競争入札参加資格確認結果通知書の写しを同封すること。

#### 11 入札及び開札の立会い等

- (1) 入札及び開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- (2) 入札者又はその代理人は、開札場に入場しようとするときは、身分証明書等を提示しなければならない。

#### 12 苦情申立て

- (1) 本手続きにおける入札参加資格の審査その他手続きに関し、政府調達に関する協定の何れかの規定に反する形で調達が行われたと判断する場合には、苦情の原因となった事実を知り、又は合理的に知り得たときから 10 日以内に「沖縄県政府調達苦情検討委員会」（連絡先：沖縄県総務部財政課、電話 098－866－2095）に対して苦情を申し立てることができる。

#### 13 入札保証金に関する事項

入札公告「6 入札保証金」に示すとおり。入札保証金説明書を参照のこと。

#### 14 契約保証金に関する事項

- (1) 契約を結ぼうとする者は、契約金額の 100 分の 10 以上の金額を納付すること。ただし、次のア又はイのいずれかに該当する場合は、契約保証金の納付が免除される。
  - ア 保険会社との間に沖縄県を被保険者とする契約保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合
  - イ 国（独立行政法人、公社及び公団を含む。以下同じ。）又は沖縄県若しくは沖縄県以外の地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を締結した実績を有し、これらのうち過去 2 箇年の間に履行期限が到来した 2 以上の契約を全て誠実に履行したことを国又は沖縄県若しくは沖縄県以外の地方公共団体が証明する書類を提出する場合。

#### 15 入札条件

入札公告「12 その他必要な事項(4)」に示すとおり。

#### 16 無効の入札

入札公告「7 入札の無効」に掲げる各号の一に該当する入札は無効とする。

#### 17 落札者の決定方法

- (1) 入札公告「9 落札者の決定の方法」に示すとおり。
- (2) 再度入札等
  - ア 開札した場合において落札となるべき入札者がいないときは、直ちに再度の入札を行う。ただし、この場合において郵便により入札を行った者がいるときは、入札及び開札の日時及び場所を速やかに定め、再度の入札を行う。

イ 16 における無効の入札を行った者は、再度の入札に参加することはできない。

(ただし、入札公告「7 入札の無効」(4)又は(5)に該当する場合は除く。)

ウ 再度入札を行っても落札者がいない場合は、地方公営企業法施行令第 21 条の 14 第 1 項第 8 号の規定に基づき、随意契約ができるものとする。

## 18 その他

(1) 入札参加者は、要求水準書及び入札説明書を熟読の上、入札に参加すること。

(2) 申請書等に虚偽の記載をした場合においては、沖縄県における工事等請負契約に係る指名停止等措置要領に基づく指名停止を行うことがある。

(3) 入札参加者は、沖縄県土木建築部競争入札心得を熟読し、これを遵守すること。

(4) 契約締結後、契約金額の変更協議を行い、契約金額を変更する場合、変更後の契約金額は、元契約金額を元設計額で除した値に変更設計額を乗じた額とする。

## 別紙 1

### 入札に付す事項

(1) 業務名称 下水道処理施設維持管理業務委託（那覇処理区）

(2) 業務場所 ①那覇浄化センター（再生水設備を含む）

②那覇処理区中継ポンプ場

③那覇処理区幹線 ④再生水送水管

(3) 業務施設

施設内容については、業務委託契約書（案）及び業務委託仕様書（本説明書とともに配布した資料をいう。以下、同じ。）を参照のこと。

(4) 業務概要

以下に主な業務内容を示すが、より詳細な業務内容については、業務委託契約書（案）及び業務委託仕様書を参照のこと。

- ・庶務事務業務
- ・運転操作監視業務
- ・保守点検業務
- ・水質試験業務
- ・環境整備業務
- ・記録作成及び報告業務

(5) 契約期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日（1年）

(6) 業務時間 24時間終日通年を対象とする。

(7) 業務仕様 業務委託仕様書による。